

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 年 月 日

事業所名 発達相談支援センターココペリ

保護者等数(児童数) 25 回収数 23 割合 92 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	23	0	0	0		ブレールーム(指導訓練室)以外にも個別訓練室、スノーズレン室を設置しています 利用人数に応じた部屋変更も行き、スペースの有効活用に努めています
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	18	1	0	4		人員配置基準2名に対し保育士3名、児童指導員2名、指導員1名等児童分野での経験と専門性を備えた職員を配置しています 引き続き、言語聴覚士の採用も検討しています
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	18	0	0	5		気になるものを減らす工夫、また心を落ち着ける部屋(スノーズレン)や個別訓練室を設置し、利用者の特性に応じた対応をしています 今後見学会の開催を検討し、室内や設備等も説明していきます
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	19	1	0	3		「感染症対応マニュアル」に従い、日常の衛生管理を行い、清潔な環境、活動に合わせた空間づくりに気をつけています また、定期的な換気及び加湿空気清浄機を設置し、清潔な環境の提供に努めています
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	23	0	0	0		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	18	1	0	4		「児童発達支援ガイドライン」に則した支援内容を児童発達支援計画に反映させていただいてますが説明時において発達支援、移行支援、地域支援、家族支援に関しても詳細を説明して参ります
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	21	1	0	1		個別利用者ごとにアセスメントやモニタリングを実施した後計画を作成しています 支援に関しても計画に沿った内容で行うよう心掛けていますが、計画の内容に関しては引き続き保護者の同意を得た上で支援につなげていきます
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	23	0	0	0		
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	13	2	0	8		事業所として交流活動の実績はありませんが、児童が並行通園出来るように通園日や療育時間を調整したり、保護者の希望も踏まえ、通園先との連携を行っています
保護者 への 説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23	0	0	0		契約時に必要事項の説明を行っています が、引き続き不明点は随時職員が説明するように対応していきます
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	23	0	0	0		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	19	1	0	3		コロナ禍の影響もありましたが、12月より第1回のペアレントトレーニングを開催致しました 今後多数の保護者に参加して頂けるよう案内だけでなく、情報発信をしていきます
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	22	1	0	0		日々の送迎等、児童の状況や課題について話をする機会を設けたり、必要に応じて個別の事業所内相談も実施しています
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	2	0	1		定期的に事業所内相談を実施していますが、別途子育てに関する相談会や見学会の開催を検討し、面談や助言の場を増やしていきます
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	2	4	5		コロナ禍が落ち着き、ココペリ運動会の開催やペアレントトレーニングで茶話会を実施しました 引き続き連携が支援できるようなイベント等を企画していきます

	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	21	1	0	1	相談や申し入れがあった場合、電話、面談等対応するよう努めています また、苦情受付・解決相談も重要事項説明書に記載しておりますが、再度丁寧な説明を行っていきます また、「相談・苦情解決マニュアル」の周知にも努めていきます
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21	1	0	1	「連絡帳」をベースに保護者間のやり取りや送迎時を活用し、必要な情報の共有及び職員間の報連相を徹底検討していきます
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	21	0	0	2	自己評価の結果は年1回、毎年2月に「お便り」やHPにて情報発信しています また、活動概要や行事等に関しては引き続き「お便り」を活用し、保護者に周知していきます
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	23	0	0	0	職員に対しても情報セキュリティ(個人情報の管理)の教育を継続していきます
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	20	0	0	3	マニュアル関係の周知方法や社内掲示等の改善を継続していきます また、今後見学会の開催を検討しマニュアル等の周知につなげていきます
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	0	0	6	法令等に基づく訓練は実施しており、「お便り」に掲載しています 避難訓練及び防災訓練は9月、3月に実施し、結果をお便りにて案内しています
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	23	0	0	0	利用者の最善の利益を尊重し、継続かつ楽しく通える事業所を職員一同で目指していきます
	23	事業所の支援に満足しているか	23	0	0	0	毎回楽しみに活動の内容を話してくれ、安心して通わせて頂いています いつもありがとうございます 利用者の最善の利益を尊重し、継続かつ楽しく通える事業所を職員一同で目指していきます

\*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。